８－５　近畿地方，日向灘沿岸の地殻変動連続観測結果（2005 年 11 月～2006 年 10 月）
Continuous Observations of Crustal Deformations at Observation Networks in Central Kinki and Southeast Kyusyu District.

京都大学防災研究所地震予知研究センター
Research Center for Earthquake Prediction,
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

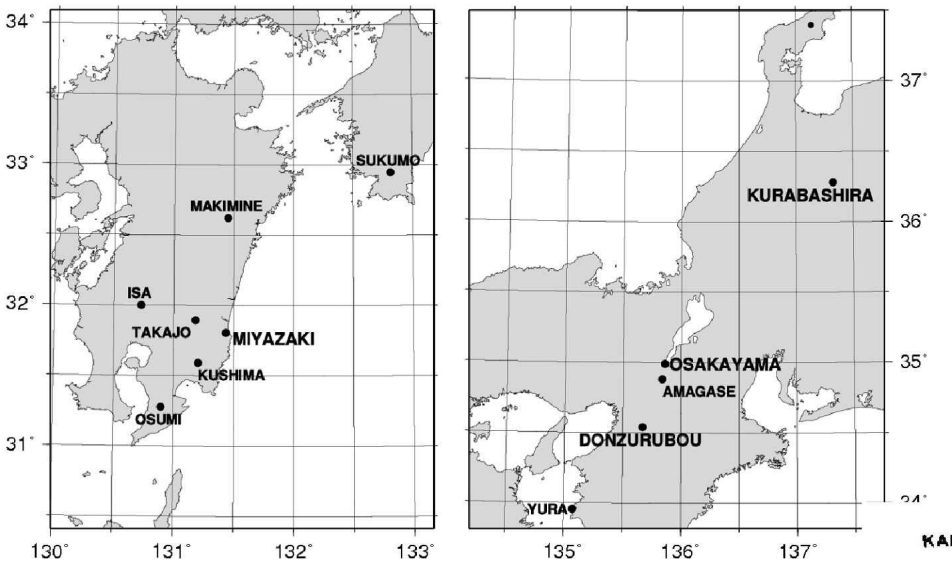
近畿地方主要点，上宝および日向灘地殻活動総合観測線各点の坑道内歪観測結果の最近１年分を示す． 2003 年以降の歪速度の変化が依然継続している近畿３点については別稿で 1999 年以来の約８年間の記録も示した（近畿北部の地殻活動　～地殻変動のトレンド変化～）．今期は近畿地方の定例４点のうち，阿武山が一部の基準尺の破損に伴い，全成分の懸垂金具取替えなどのメンテナンスを行ったため，掲載を見合わせ，代わって由良観測点の記録を示す．掲載点でも７月の豪雨に伴い天ヶ瀬の一部成分の冠水，逢坂山の水位計のスケールアウトなどが生じた． ７，８ 月の記録の一部に不自然な部分があるのはこのような事情による．絶対値として正確なステップの補正が困難な成分もあり，原記録のままで示す．由良観測点では降雨時に坑道内に湧水が増加しその影響が極端に大きく出ている．

日向灘観測線の伊佐観測点では，6 月及び 7 月の豪雨による影響が大きく現れている．特に 7 月 19 日から 5 日間で 1000 ミリを超える降雨があり(22 日には 1 日で 510 ミリを記録)，10 月末においてもなお降雨後の逆方向の回復変動が続いており，各成分とも例年のこの期間と比べると大きな歪・傾斜レートを示している．また，傾斜計 W1 における 3 月半ばから 8 月にかけての一様な北西下がりはこれまでの観測では見られなかった変動で，他の傾斜計・歪計には対応する異常変動は現れていない．原因は不明であり，9 月以降はもとの傾斜傾向に戻っていると見られる．
日向灘観測線の他観測点については，この期間例年と比べ特に目立った変化や歪レートの変動は見られない．

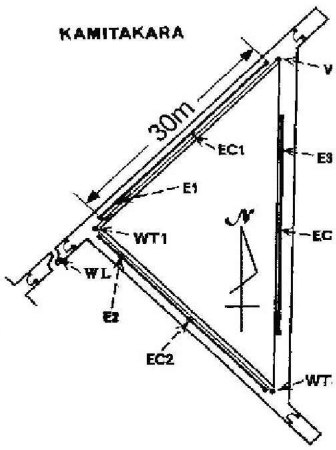
（文責 大谷文夫・寺石眞弘）

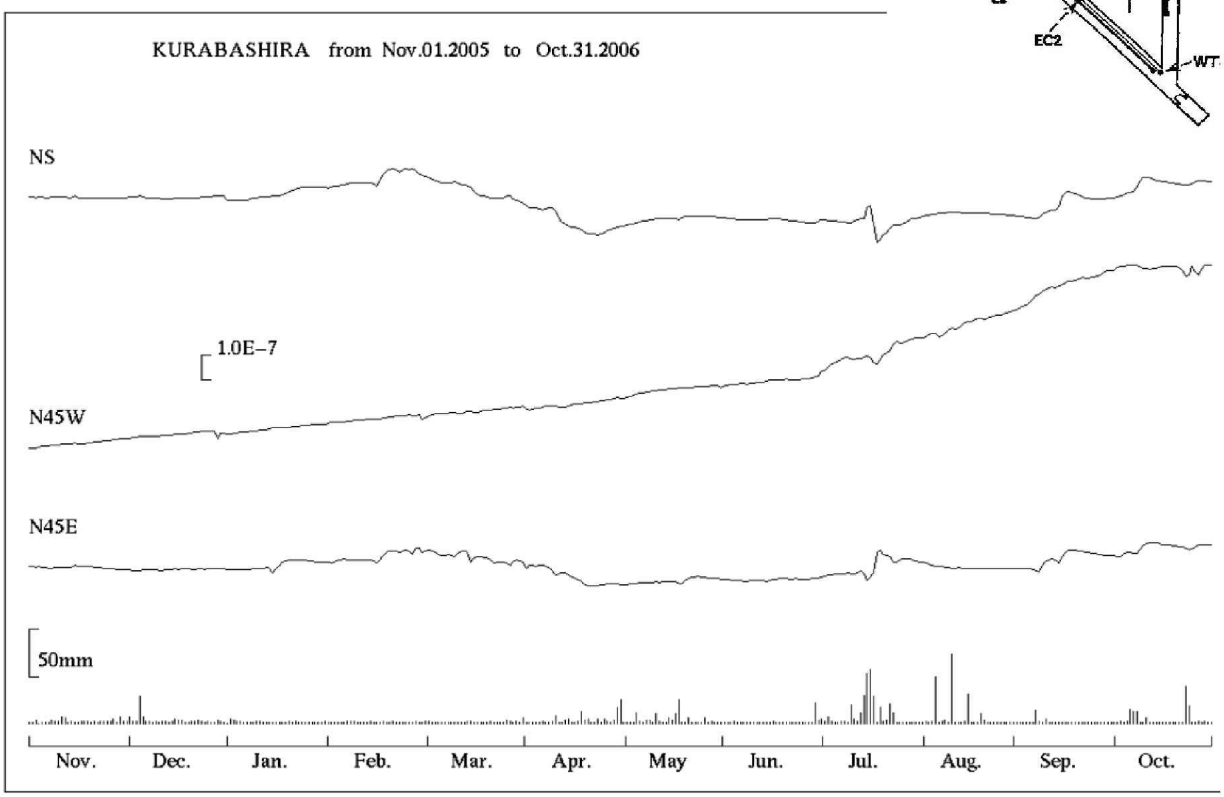
地殻活動総合観測線最近1年の観測結果

京都大学防災研究所地震予知研究センター

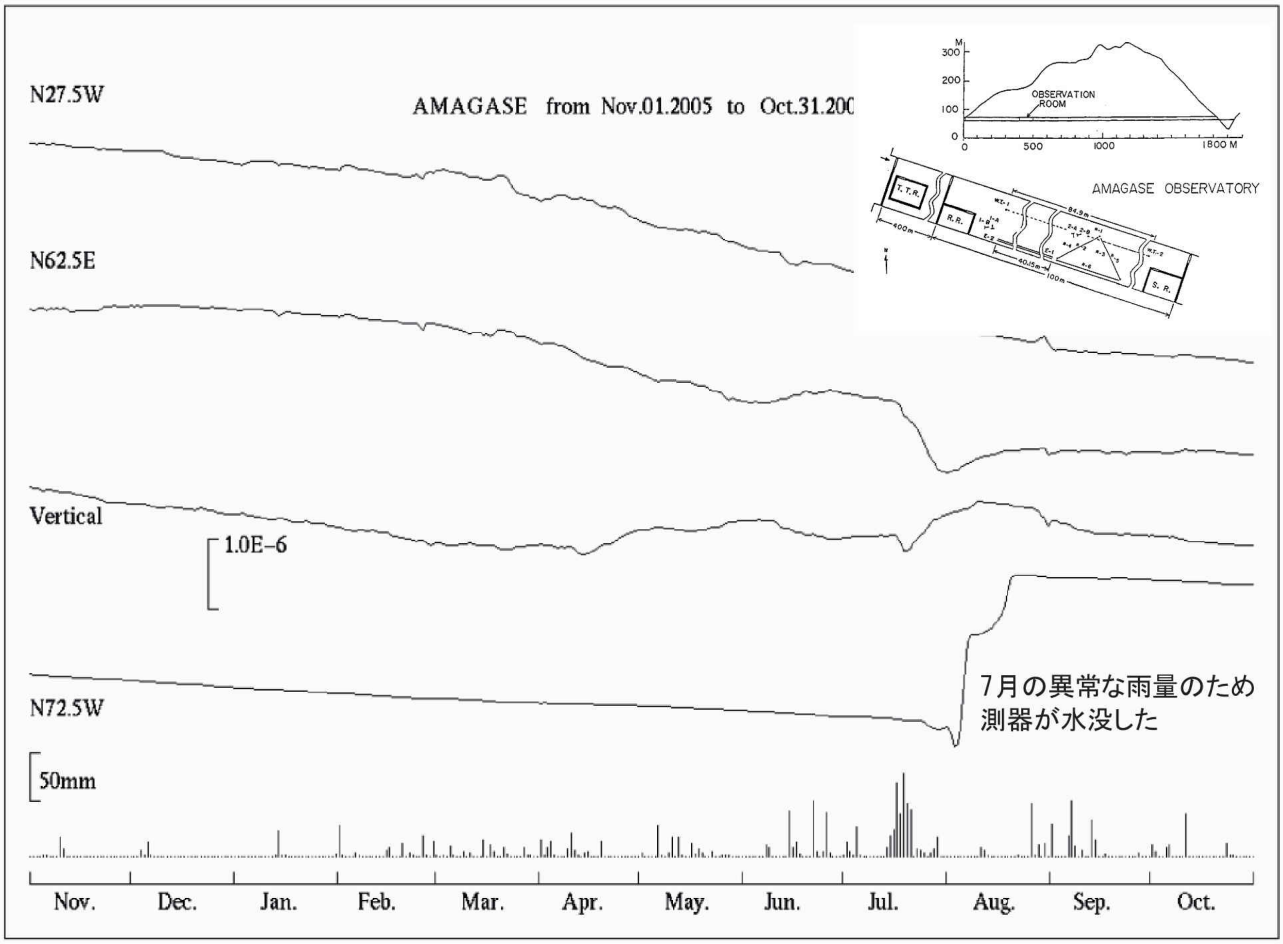


第１図　観測点位置図
Fig.1　Location map of observatories.

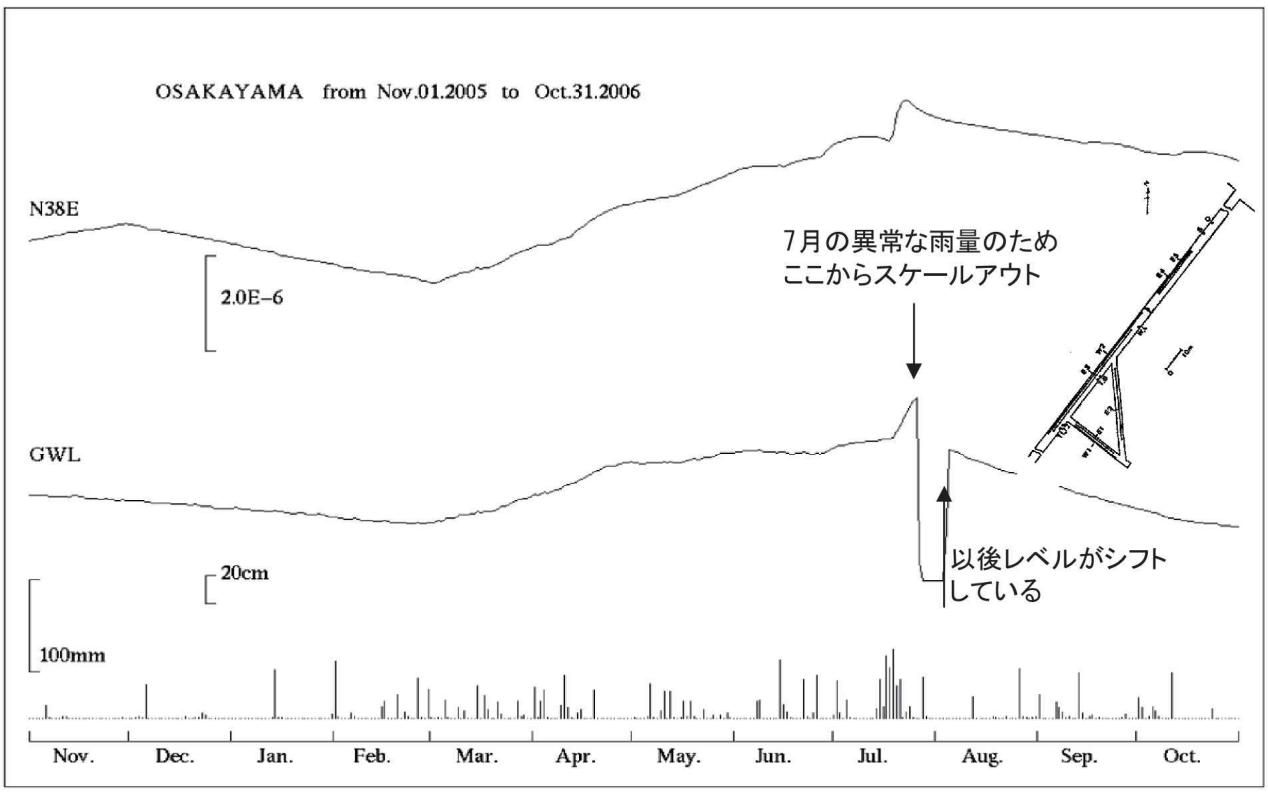




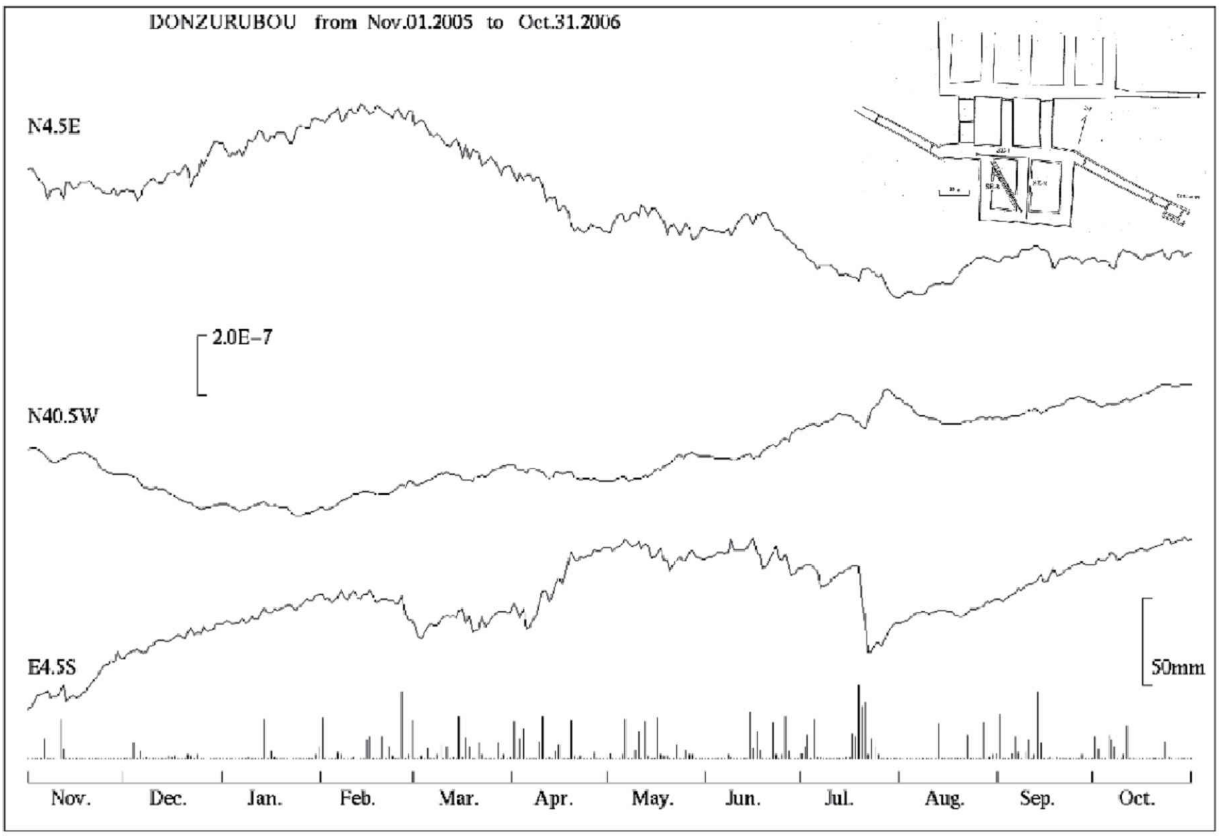
第２図　上宝観測所蔵柱観測室における歪変化と日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.2　Strain changes and daily precipitation at Kurabashira observatory. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



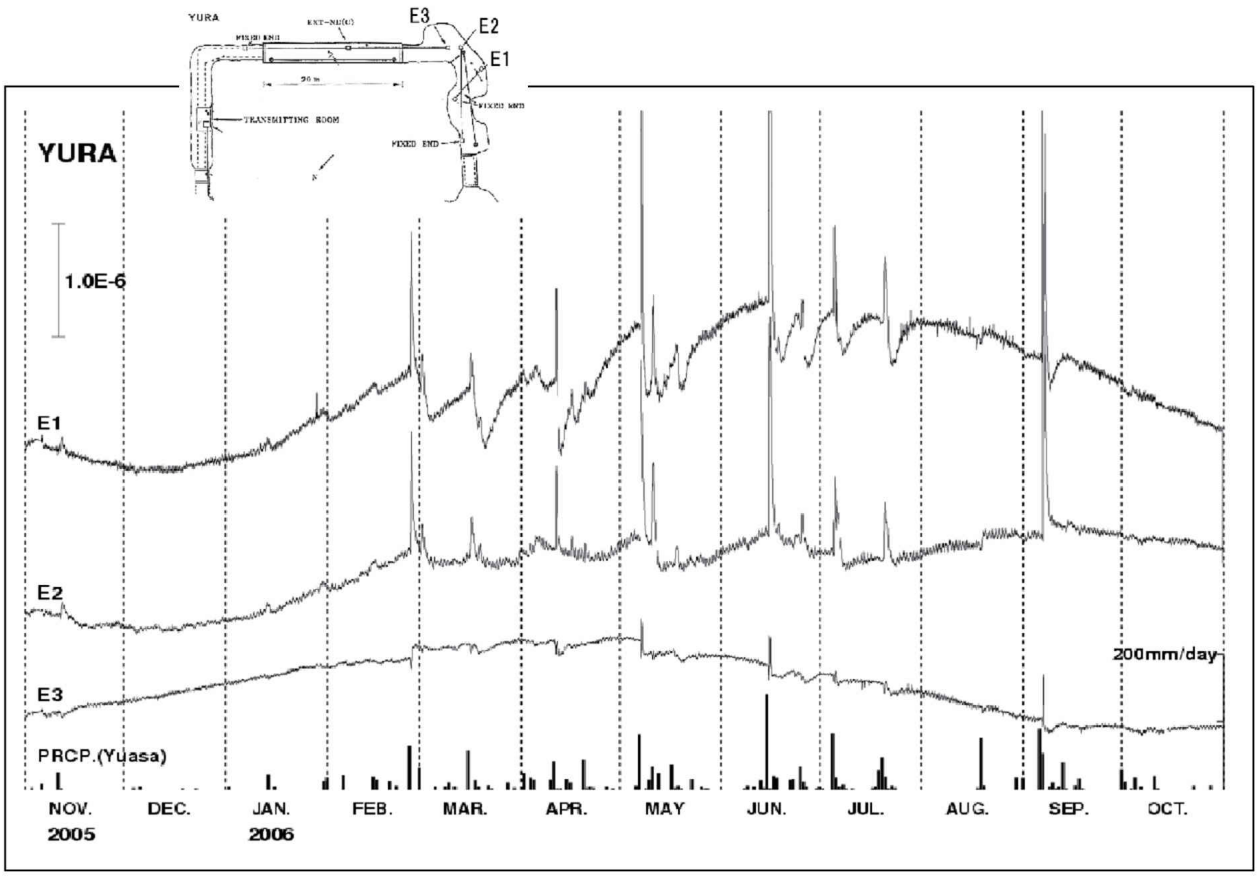
第 3 図　天ヶ瀬観測室における歪変化と日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.3　Strain changes and daily precipitation at Amagase observatory. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



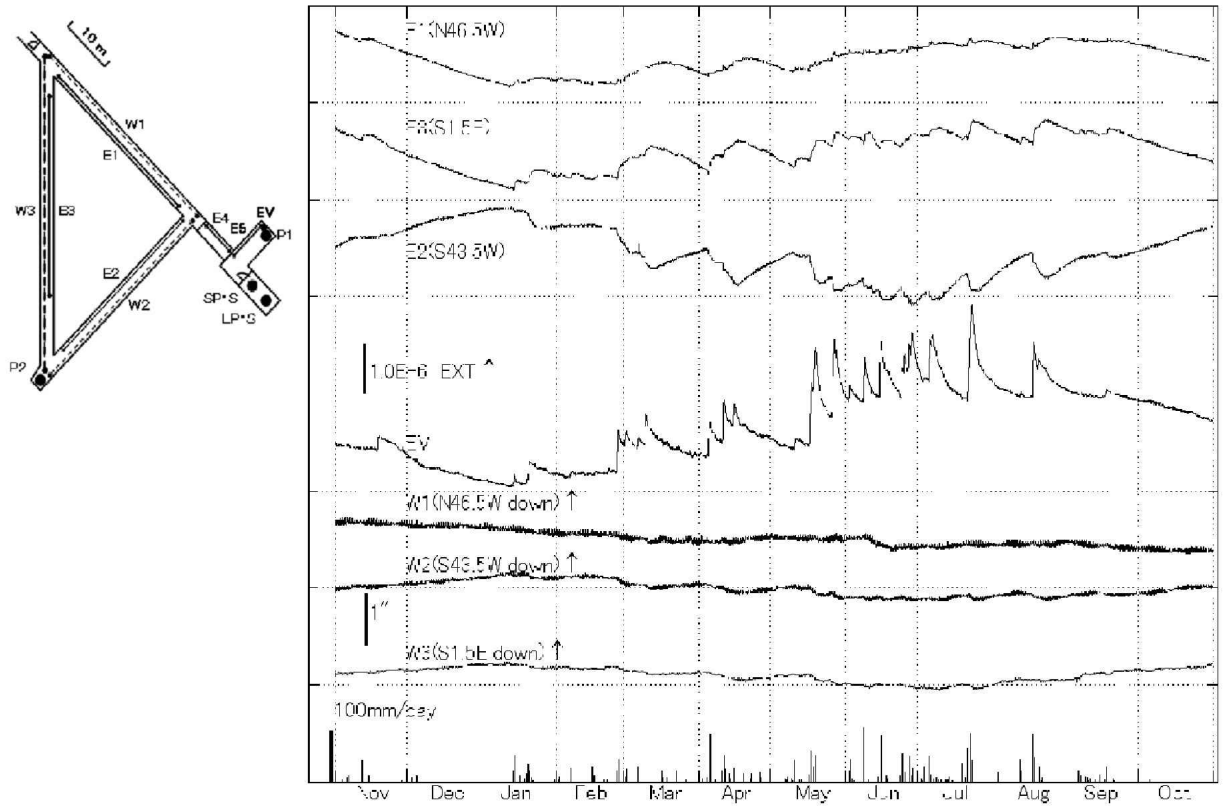
第 4 図　逢坂山観測所における歪変化，地下水位，日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.4　Strain change, underground water level and daily precipitation. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



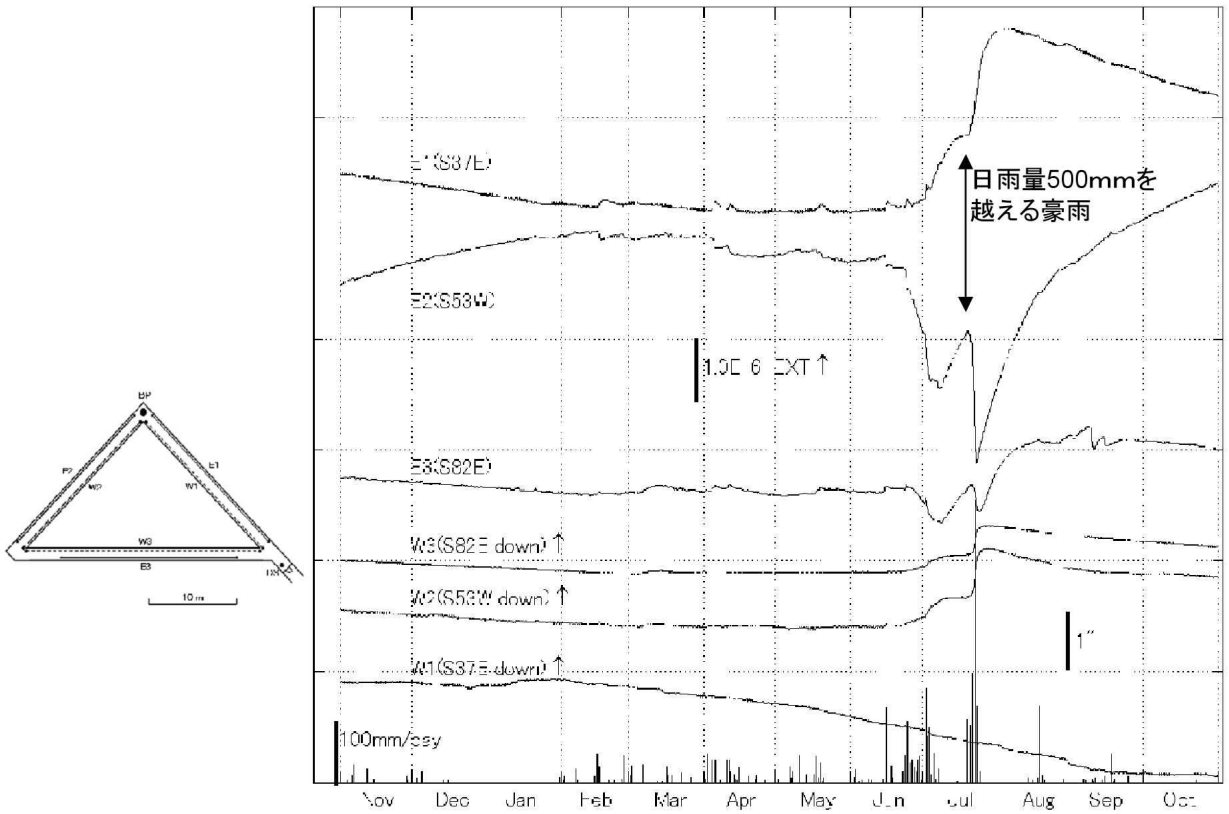
第 5 図　屯鶴峯観測所における歪変化と日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.5　Strain changes and daily precipitation at Donzurubo observatory. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



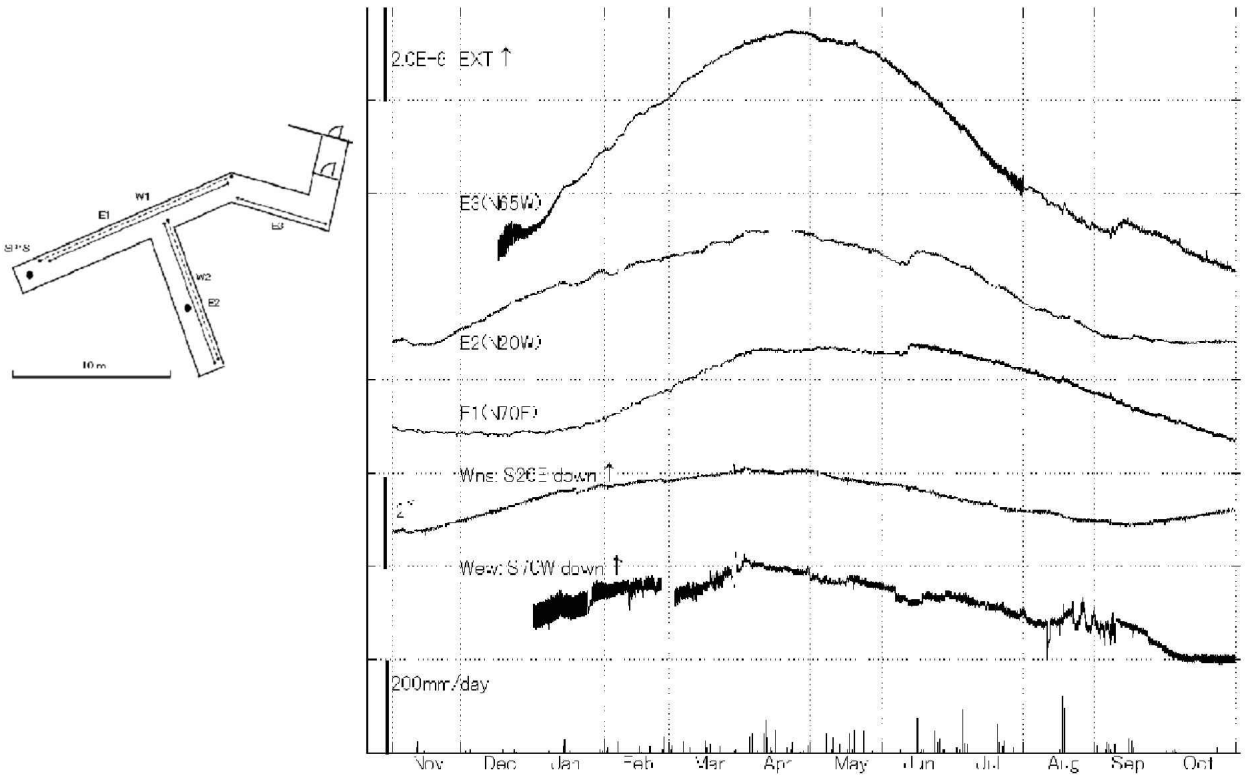
第 6 図　由良観測所における歪変化と湯浅 (気象庁・アメダス) の日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.6　Strain changes at Yura observatory and daily precipitation at Yuasa AMEDAS station of JMA. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



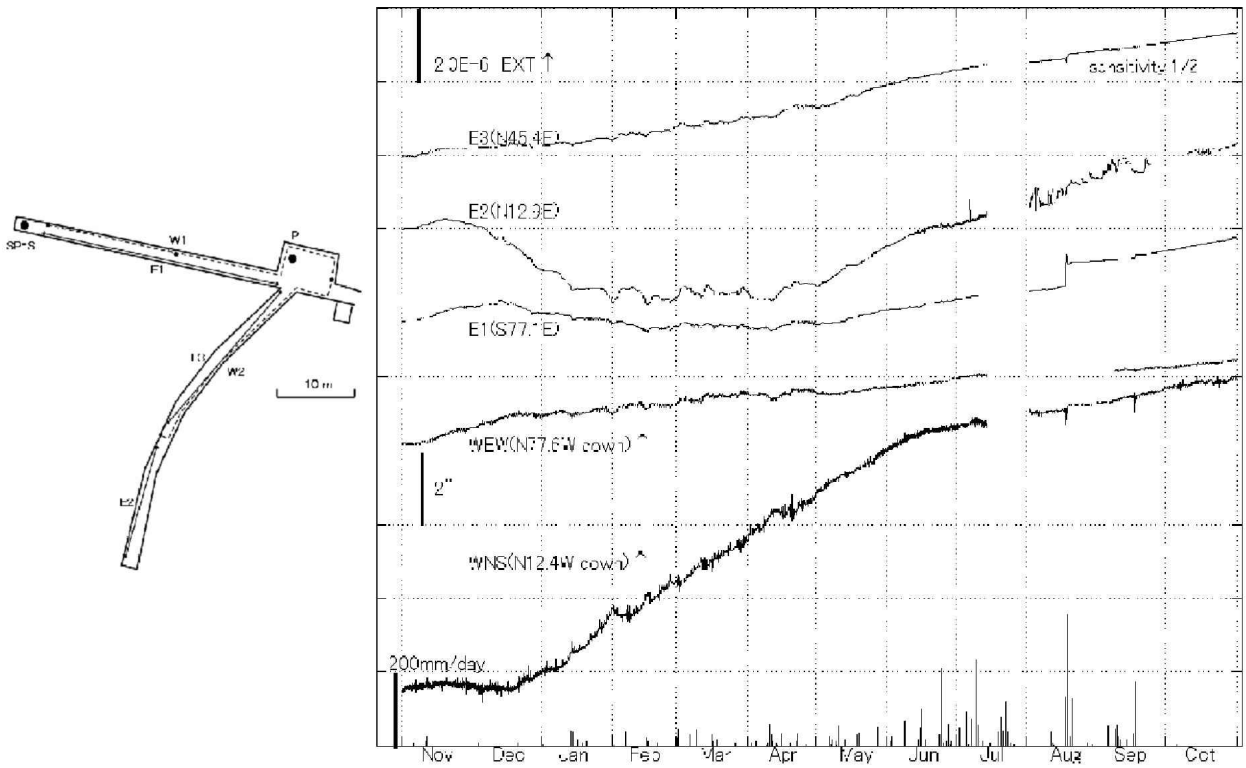
第 7 図　宮崎観測所における歪・傾斜変化と日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.7　Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Miyazaki observatory. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



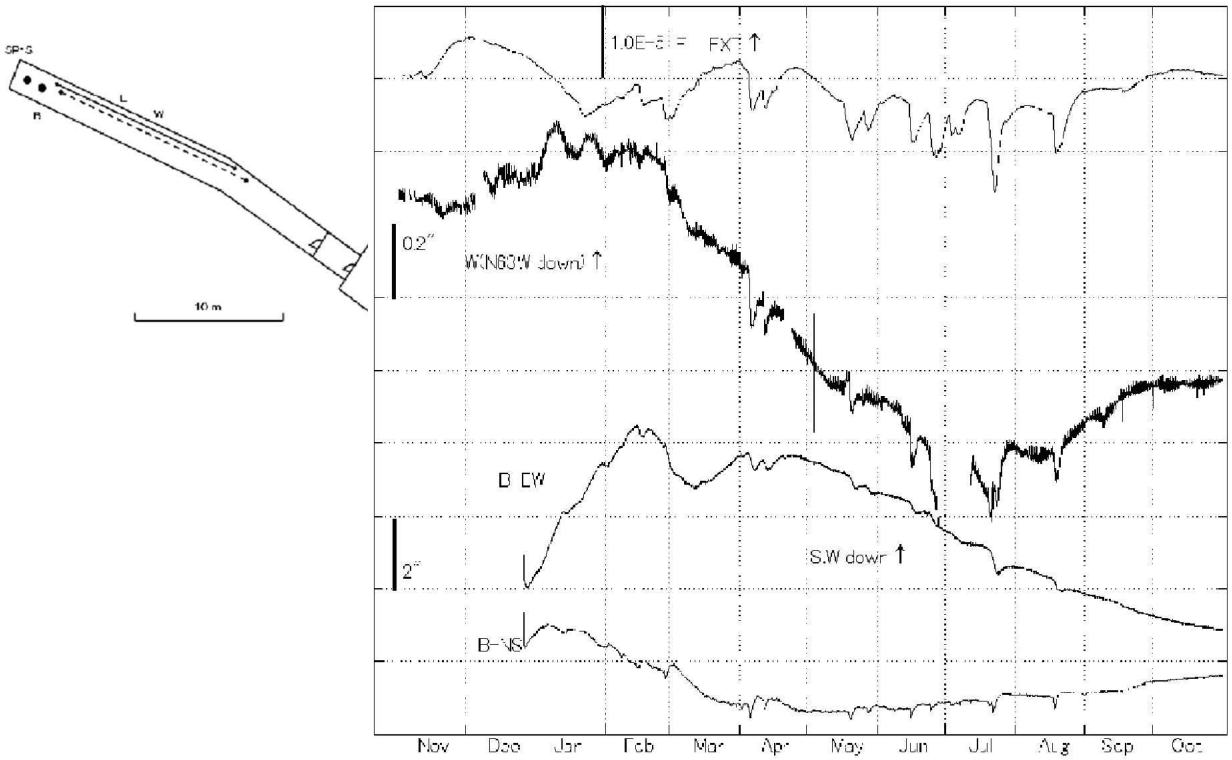
第 8 図　伊佐観測室における歪・傾斜変化と日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.8　Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Isa station. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



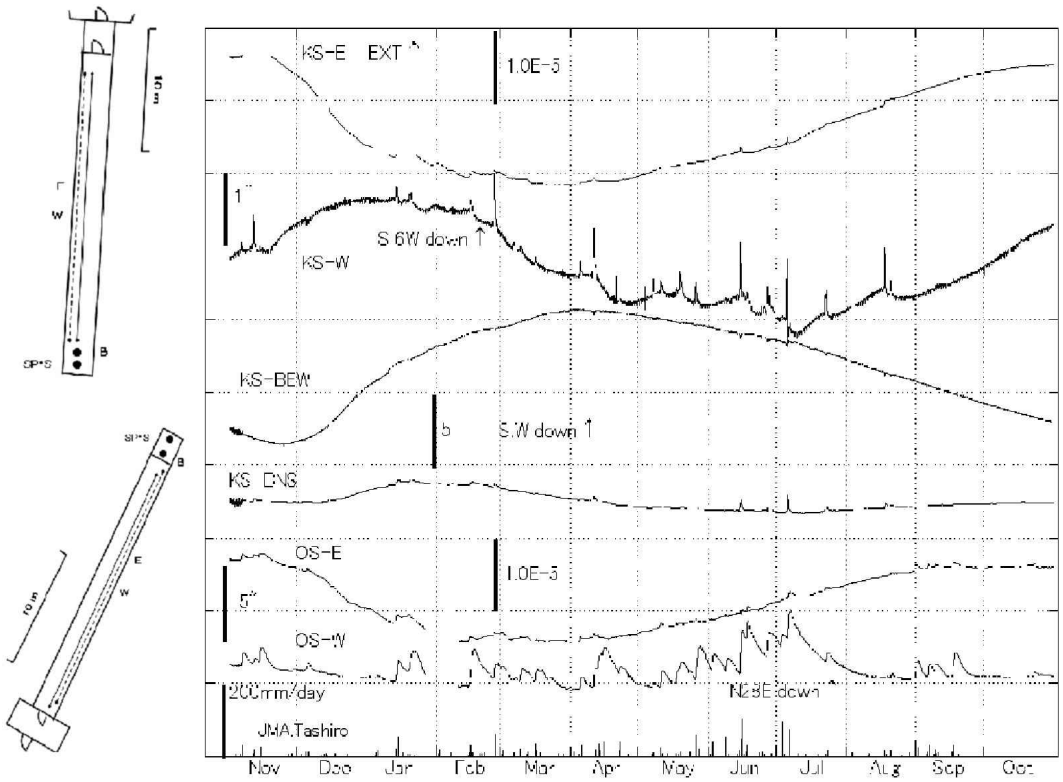
第 9 図　宿毛観測所における歪・傾斜変化と日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.9　Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Sukumo station. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



第 10 図　槇峰観測室における歪・傾斜変化と日雨量（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.10　Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Makimine station. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006).



第 11 図　高城観測室における歪変化と傾斜変化（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.11　Strain changes and tilt changes at Takajo station.(Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006)



第 12 図　串間および大隅観測室における歪変化と傾斜変化（2005 年 11 月～ 2006 年 10 月）
Fig.12　Strain changes and tilt changes at Kushima, and Ohsumi station. (Nov.1,2005 ～ Oct.31,2006)

（和田安男・森井　亙・尾上謙介・大谷文夫・寺石眞弘）